

「アビガン[®]錠」の原薬の増産体制を強化

富士化学工業株式会社（本社：富山県中新川郡上市町、代表取締役社長：西田 洋）は、このたび富士フィルム株式会社の協力要請を受け、新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の患者を対象として備蓄量の拡大が進められている、抗インフルエンザウイルス薬「アビガン[®]錠」（一般名：ファビピラビル）の原薬の増産体制を整えることとなりましたのでお知らせいたします。既に2020年 4月から、当社郷柿沢工場（富山県上市町）にて生産を開始し、早期の原薬供給に対応しております。

当社は、新型コロナウイルス感染症への対策を社会的責務と捉え、迅速かつ確実な原薬供給を実現します。また、更なる原薬の増産に対応するため、製造及び品質管理に従事する従業員を新規雇用し、製造関連設備及び検査機器類の整備により増産体制を構築いたします。

今後も、富士フィルム株式会社の協力要請に全面的に対応してまいります。

「アビガン[®]錠」は、富士フィルム富山化学株式会社が開発した、COVID-19 への治療効果が期待される抗インフルエンザ薬です。COVID-19 は現在、治療法が確立されていない疾患であり、急速かつ世界的な拡大を受けて、本年 3 月には世界保健機関（WHO）がパンデミックを表明するなど、有効な治療法の早期発見と開発が急務となっています。

【本件に関するお問い合わせ先】

富士化学工業株式会社
富山県中新川郡上市町横法音寺55
経営企画室 広報担当 山田佳慶
電話：076-472-2323
ウェブサイト：www.fujichemical.co.jp